

- 1 文章の組み立てをくふうし、中心のはっきりした文章を書きましょう。
- 2 段落の初めは、必ず一字下げて書き始め、段落ごとに行を変えましょう。

() 月 日 曜日

こたいこ岩登山

神山小学校

五年

日高

壮

ぼくたちは、宿泊学習の二か日たりに岩登
 出で白谷雲水に來たりました。そこでぼくは
 「雲水あれたらいいな。」

そう思いながら登り初めました。まず、いろ
 いろな説明を聞きながら登りました。屋久杉
 や説明で、水の音が聞こえてつめたい木とい
 うことを言っていたので木に耳をあけると、
 水の音が聞こえてつめたかったです。おき水

を飲んでいいと言ったので飲んでみると、と
 てもつめたくて、

「屋久島の水は、おいしいな。」

そう思いました。そこで少なくなっていた水
 をくんでうたたむ登り初めました。ぼくは、
 くもりだったのて、
 「雨が、てほしくないな。」

そう思うていました。するともののけの森が
 見えてきて、そこは、こけがいつぱいあつて
 とてもきれいでした。あと、くぐり杉があつ

No.

- 3 詩はどの行も三ばんめのマスから書き頭をそろえましょう。
- 4 書き終ったら、何回も読み直して、まちがいを直したり、書き足りないところを書き足し、むだなところはけずりましょう。

(不許複製)



- 1 文章の組み立てをくふうし、中心のはっきりした文章を書きましょう。
- 2 段落の初めは、必ず一字下げて書き始め、段落ごとに行を変えましょう。

（ ）月 日 曜日

乙ろこを通りぬけました。休けり所ごは人を食べました。なぜか、山の上で食べた人は、
 人も、とてもおいしかったです。それから、リュックをおいてラストスパートで、たりに岩につきました。くもりだったのであまり下の風景が見えなかつたけど気持ちよかつたです。そごごつかれも、とれました。ほくは、「
 かつホー。」
 とりつたら、
 かつホー。
 と聞こえごきました。それで休けり所までおりてリュックをからって下り初めました。もののけの森も通つてくぐり杉も通つて下つている時に、
 「キーキー。」
 ろう聞こえごきました。サルがいました。全休もはつきり見えました。そろびまぐらりりました。また下つているとパラパラ雨がふり出してきて、ぬれました。そして下までつくと、つかれがぐつとたまってきてへとへと

No.

- 3 詩はどの行も三ばんめのマスから書き頭をそろえましょう。
- 4 書き終ったら、何回も読み直して、まちがいを直したり、書き足りないところを書き足し、むだなところはけずりましょう。

(不許複製)



- 1 文章の組み立てをくふうし、中心のはっきりした文章を書きましょう。
- 2 段落の初めは、必ず一字下げて書き始め、段落ごとに行を変えましょう。

(月 日 曜日)

でした。最後に全員写真を取りました。次は
 晴れの日に行き、あたりこ峯で絶景を見たいで
 す。

- 3 詩はどの行も三ばんめのマスから書き頭をそろえましょう。
- 4 書き終ったら、何回も読み直して、まちがいを直したり、書き足りないところを書き足し、むだなところはけずりましょう。

(不許複製)

